



秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場

【作・演出】
福山啓子

【出演】
青木力弥
藤井美恵子
秋山亜紀子
林田悠佑
傍島ひとみ
前田みどり

被爆体験の聞き取りをして

それを「原爆の絵」にした高校生たちの

実体験をもとに演劇化

こんなにも知らなかった

ということを

初めて知った

いわき公演

あの夏の絵

2018年6月27日(水) 14:00 開演

(開場 13:30 上演時間 2時間)

いわきアリオス中劇場 (全席自由)

主催: 「あの夏の絵」上演いわき実行委員会

協賛: いわき文化の広場、いわき市原水爆禁止協議会、浜通り医療生活協同組合

後援: いわき市、いわき市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、朝日新聞福島総局
いわき民報社、日々の新聞、いわき市民コミュニティ放送 (Sea Wave FM いわき)

連絡先: 浜通り医療生協 組織部内 (工藤・矢吹)

TEL 0246-92-3099

チケット料金

一般

2,900 円

大学生以下

1,000 円

チケットはこちらでもお求めいただけます

アリオスチケットセンター (☎22-5800)、いわき演劇鑑賞会 (☎21-5963)、いわきおやこ劇場 (☎23-9885)

あの夏の絵

福山啓子 作・演出

(出演)

【あらすじ】
被爆者を祖父に持つ高校二年の恵は、美術部員。被爆証言を絵にする活動に応募することにした。初めて目の前で、少人数で聞く被爆者の証言は「体験」として胸に迫った。はじめは乗り気でなかった部員たちも証言を聞いて変わっていく。でも、見たこともないものを絵に描くのは想像以上に大変な作業だった！

被爆から70年。
記憶を伝え残すために語り始めた被爆者と、
それを受けとめ、絵に表現することに挑んだ高校生たちの
2015年夏の物語。
同年12月に初演し客席を
感動の渦に巻き込んだ作品が、待望の全国公演に!

被爆者の集会で、初めて広島市立基町高校創造表現科の生徒による「原爆の絵」を見た時は、「被爆者の描いた絵?」と思いました。それほど迫力に満ちた絵でした。どうしてこのような絵が描けるのか、というのが取材を始めるきっかけでした。その後現地へ何度も伺う中で知ったのは、半年をかけて被爆者から被爆前後の経験とその後の人生まで丹念に話を聞き、現場へ足を運び、資料を調べ、繰り返し被爆者と話し合い、時には涙しながら、悪夢を見ながら、「被爆者の手になって絵を描こう」と真摯に向き合う高校生たちの姿でした。そうして「絵を描いたこと」を語ることで高校生たちがみずから新たな語り部となっていました。

記憶を語り継ぐ—その輪の中に、皆様とともに加われたいと願っています。

福山啓子

(ふくやまれいこ)

東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒。1980年入団。文芸演出部所属。
2006年初演の「博士の愛した数式」で脚本・演出を担当。児童福祉文化賞(厚生労働大臣賞)を受賞。その後、「野球部員、舞台に立つ」で脚本・演出、「田畑家の行方」で演出を担当。2017年5月「梅子とよっちゃん」を書き下ろす。



青木力弥



藤井美恵子



秋山亜紀子



林田悠佑



傍島ひとみ



前田みどり

初演の反響より

「被爆者のいちばん近くにいながら、被爆二世・三世の私たちは「継承」の方法に戸惑っていました。この作品は大きなヒントと勇気を与えてくれました。」(機関紙「被団協」山田みどり氏)

「言葉が絵を生みだす一方で、絵が記憶を掘り起こし、掘り起こされた言葉が絵をさらに精密にしていく。世代を越えた人々が、過去の真実を明らかにしようと努力する姿は感動的だ。」(野中広樹氏)

「原爆というものをより身近に感じる事ができたい機会でした。広島では8月6日登校ということすら知らず、ただただ普通に、夏休みだ、お盆だと過ごしていた自分が恥ずかしいです。もっと何かを伝えられる、知る努力をすべきだと思いました。」(17才・男性)



(舞台写真2枚) 撮影:V-WAVE

私は現在広島の平和記念公園でボランティアガイドをしています。2015年この舞台を作る為に役者の方々が事前に広島に来られた際自分が平和公園を案内をさせていただきました。とても熱心に聞いてくれたのを覚えています。今回その方々の舞台が見られるということでとても楽しみにしていました。舞台の中で特に印象に残っているのは、東京から引っ越して来たナナが被爆体験を聞き、あまりの強烈さに心を乱されてしまう場面です。「聞かなきゃ良かった。聞いてしまったら戻れないし!」自分もこの気持ちがよく分かります。広島出身で小さい頃から原爆について学び知ったつもりでしたが、忘れていたり自分には関係ないことだと思って真剣に考えてきませんでした。大人になって改めて原爆を学び、被爆者の話を聞いた時にナナと同じように感じました。知ったことを知らなかったことには出来ない、知ったからには伝えないとはいガイドをしています。

村上正晃さん (広島平和公園ボランティアガイド)



秋田県・土方町 記念
青年劇場

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 関川ビル4F
TEL 03(3352)6990 FAX 03(3352)9418

✉ info@seinengekijo.co.jp

🌐 http://www.seinengekijo.co.jp/